

泉丘SSHだより

第10号 H18.11.21
編集：SSH推進室
発行責任者：上田政憲

石川県立金沢泉丘高等学校

水星日面通過の撮影に成功!!

テレビや新聞でも報道されていた水星の日面通過を、理数科1・2年と2年文型の地学選択者が地学実験室に集まり観察会を行いました。

興味関心の高い生徒約40名が集まり、天体望遠鏡を使い観察しました。また、デジカメでの撮影を試みたところ、新聞報道にも負けないような写真を撮影することができました。



AIプロジェクト発表会

本年度のAIプロジェクト発表会が11月20日（月）に本校大会議室において開催されました。半年かけて研究した豊富な成果を制限時間7分にまとめて発表するのはどの班も苦勞し、土日返上で作業をした班もありました。莫大な研究内容や成果をどのようにまとめ発表すればよいか、プレゼンテーションの難しさや意義を数多く学んだことと思います。また、発表に対する質疑応答も活発に行われました。次々と質問される内容にとまどう場面もありましたが、班員全員で協力し合いながら質問に答えていました。



開会挨拶



会場の様子



進行役



錯視の研究



海砂の放射能特性



月の科学



15並べ



面積と体積



質問



熱気球の研究



納豆菌の研究



いろいろな数



工場排水の浄化



講評



講評

発表会后、アンケートを基に3校合同課題研究発表会の代表選考を行いました。その結果、「15並べ」と「納豆菌の研究」が本校代表に決定しました。

3校合同課題研究発表会

今年の3校合同発表会は下記の日程で開催されます。3校ともスーパーサイエンスハイスクールの指定を受けたため、生徒の課題研究発表だけでなく、教員によるSSH発表も予定しています。どなたでも参加できますので、ぜひ足を運んでいただけますようお願いいたします。

日時：12月19日（火） 13：30～16：15
 会場：金沢市文化ホール 〒920-0864 金沢市高岡町15番1号
 Tel(076)223-1221, Fax(076)223-1299

JSEC2006 一次審査通過

AIプロジェクトで研究してきた成果をJSEC2006に応募したところ、「能登半島における海砂の放射能特性」と「酸化チタン粉末による工場排水の浄化」が一次審査を通過し最終審査会に進みました。最終審査会は12月1日（金）に日本科学未来館において、ポスターセッション方式で行われます。最終審査会の結果によっては、米国ニューメキシコ州アルバカーキで開催されるISEF（International Science and Engineering Fair、国際学生科学技術フェア）等への参加資格を得ることができます。アメリカ目指してがんばってきてください!!



コスモサイエンスIが始まりました!!



10月20日金沢大学田中一郎教授の「科学が生まれたころ」を皮切りに今年もコスモサイエンスIの特別講義が始まりました。いろいろな分野の講義や実験を通し、広い視野を身につけ自分の進路設計に役立ててください。

「コスモサイエンスIだより」より

これまで私は誰かが明らかにした問題を教えられたとおりに覚え、常識だと考えてきた。自分で確かめずに当たり前だと思ってきた。しかし、人々が皆信じていることでも間違っていることはあるのだということ、自分の目で見て、自分の頭で考えることが大切であるということを知った。これからは、以前のように情報を鵜呑みにするのではなく、小さなことでもいいから何事に対しても疑問を抱き、本当にそうなのかを確かめる気持ちを持ちたい。どうして？ なぜ？ という気持ち、それこそが科学への道を開くものであると思う。疑問を持つこと、自分で解決しようとする。一番大切なことを忘れていたのかもしれない。初心、忘るべからず。もう一度、初心にかえって科学と向き合っていきたい。

SSH研究発表会のお知らせ

今年度のSSH研究発表会の日程が決まりました。

今年はAIプロジェクトの研究成果をポスターセッション形式により発表します。また、県内のALTの方にも参加していただき、英語による発表を行う予定です。

日時：平成18年12月18日（月）
 会場：石川県立金沢泉丘高等学校 〒921-8517 金沢市泉野出町3-10-10
 TEL(076)241-6117 FAX(076)245-5253

日程：	12:20～12:50	受付		講堂玄関
	12:50～13:00	諸連絡		大会議室
	13:00～14:30	AIプロジェクト	2年理数科によるポスターセッション	啓泉講堂
	14:40～16:00	全体協議会	研究開発の概要説明 質疑応答	大会議室

あとがき 最近SSHだよりの発行が遅れ気味になっております。つくばサイエンスツアーの特集号を出すと書きながらひと月が過ぎたのに未だにできあがっておりません。たぶん報告書が先に出来上がるのではないかなとひそかに思っています。申し訳ありませんが今しばらくお待ちくださいませ。